2025 年度 授業計画(シラバス)

上020 千尺	12末川凹(ノノハハ)				
学 科	医療総合学科(視能訓練士学科1年制進学コース)	科目区分	専門分野	授業の方法	講義演習
科目名	視能学演習Ⅲ	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (4) 時間(単位)
対 象 学 年	2年	学期	前期	教室名	7F実習室
担当教員	昏石 勝代 他				
【実務経験】 実務経験と その関連資格 【関連資格】 視能訓練士として総合病院に勤務し、眼科一般検査、斜視弱視検査に従事 【関連資格】 視能訓練士					

《授業科目における学習内容》

- ①生理光学検定に合格する。
- ②屈折検査・眼底写真撮影・OCT検査が理論に基づいて行える。
- ③眼の解剖を理解する。

《成績評価の方法と基準》

レポート30%、本試験70%

《使用教材(教科書)及び参考図書》

病気がみえるVol.12「眼科」 (医療情報科学研究所編集:メディックメディア, 2019)

生理光学ドリル基礎編 (滋慶教育科学研究所編集:滋慶出版,2015)

配布資料

《授業外における学習方法》

生理光学ドリルの復習。

実習をした後は実習記録用のノートに検査結果を整理して保存し、検査ノートを完成させる。

《履修に当たっての留意点》

事前課題のある時は必ず課題に取り組んでから受講してください。授業の中で不明な点は積極的に質問してください。

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第 1 回	授業を通じての到達目標	生理光学検定合格基準の計算ができる。		春休み課題の復習をす る。
	各コマにおける授業予定	検定の過去問演習を実施する。	生理光学ドリル	
第	授業を通じての到達目標	生理光学検定合格基準の計算ができる。		春休み課題の復習をす る。
2 回	各コマにおける授業予定	検定の過去問演習を実施する。	生理光学ドリル	
第	授業を通じての到達目標	生理光学検定合格基準の計算ができる。	生理光学ドリル	春休み課題の復習をす る。
3 回	各コマにおける授業予定	検定の過去問演習を実施する。		
第	授業を通じての到達目標	生理光学検定に合格する。		春休み課題の復習をす る。
4 回	各コマにおける授業予定	検定を受験する。	生理光学ドリル	
第 5 回	授業を通じての到達目標	自覚的屈折検査(クロスシリンダー)の理論を理解する。検査結果が書ける。	配布資料病気がみえる	検査結果はノートに分か
	各コマにおける授業予定	自覚的屈折検査(クロスシリンダー)の実習	M気かみえる Vol.12「眼科」 生理光学ドリル	快量

授業の方法			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第 6	授業を通じての到達目標	自覚的屈折検査(クロスシリンダー)の手技と検査説明ができる。 検査結果が書ける。	配布資料 病気がみえる Vol.12「眼科」	検査結果はノートに分か りやすくまとめておくこと。
回	各コマにおける授業予定	自覚的屈折検査(クロスシリンダー)の実習	生理光学ドリル	りやすくまとめておくこと。
第 7 回	授業を通じての到達目標	自覚的屈折検査(クロスシリンダー)の手技と検査説明ができる。 検査結果が書ける。	 配布資料 病気がみえる	検査結果はノートに分か
	各コマにおける授業予定	自覚的屈折検査(クロスシリンダー)の実習	Vol.12「眼科」 生理光学ドリル	りやすくまとめておくこと。
第	授業を通じての到達目標	他覚的屈折検査・眼圧検査の手技と検査説明ができる。検査結果が書ける。	配布資料 病気がみえる Vol.12「眼科」 生理光学ドリル	検査結果はノートに分か りやすくまとめておくこと。
8	各コマにおける授業予定	他覚的屈折検査・眼圧検査の実習		
第	授業を通じての到達目標	他覚的屈折検査・眼圧検査の手技と検査説明ができる。検査結果 が書ける。	 配布資料 病気がみえる	検査結果はノートに分か
9	各コマにおける授業予定	他覚的屈折検査・眼圧検査の実習	病気がみえる Vol.12「眼科」 生理光学ドリル	りやすくまとめておくこと。
第 1	授業を通じての到達目標	眼底カメラ撮影の手技と検査説明ができる。検査結果が書ける。	配布資料 病気がみえる Vol.12「眼科」 生理光学ドリル	検査結果はノートに分か りやすくまとめておくこと。
O 回	各コマにおける授業予定	眼底カメラ撮影の実習		
第 1	授業を通じての到達目標	眼底カメラ撮影の手技と検査説明ができる。検査結果が書ける。	配布資料 病気がみえる Vol.12「眼科」 生理光学ドリル	検査結果はノートに分か りやすくまとめておくこと。
1 回	各コマにおける授業予定	眼底カメラ撮影の実習		
第 1	授業を通じての到達目標	眼底カメラ撮影の手技と検査説明ができる。検査結果が書ける。	 配布資料 病気がみえる	検査結果はノートに分か りやすくまとめておくこと。
2	各コマにおける授業予定	眼底カメラ撮影の実習	Vol.12「眼科」 生理光学ドリル	
第 1	授業を通じての到達目標	眼底カメラ撮影の手技と検査説明ができる。検査結果が書ける。	配布資料 病気がみえる Vol.12「眼科」 生理光学ドリル	検査結果はノートに分か りやすくまとめておくこと。
3 回	各コマにおける授業予定	眼底カメラ撮影の実習		
第 1	授業を通じての到達目標	OCT検査の手技と検査説明ができる。検査結果が書ける。	配布資料 病気がみえる	検査結果はノートに分か
4 回	各コマにおける授業予定	OCT検査の実習	Vol.12「眼科」 生理光学ドリル	りやすくまとめておくこと。
第 1	授業を通じての到達目標	OCT検査の手技と検査説明ができる。検査結果が書ける。	配布資料 病気がみえる	検査結果はノートに分か
5 □	各コマにおける授業予定	OCT検査の実習	Vol.12「眼科」 生理光学ドリル	りやすくまとめておくこと。

2025 年度 授業計画(シラバス)

	技术計画(アノハヘ)				
学 科	医療総合学科(視能訓練士学科1年制進学コース)	科目区分	専門分野	授業の方法	講義演習
科目名	視能学演習Ⅲ	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (4) 時間(単位)
対 象 学 年	2年	学期	前期	教室名	7F実習室
担 当 教 員	昏石 勝代 他				
【実務経験】 実務経験と その関連資格 【関連資格】 視能訓練士として総合病院に勤務し、眼科一般検査、斜視弱視検査に従事					

《授業科目における学習内容》

- ①生理光学検定に合格する。
- ②屈折検査・眼底写真撮影・OCT検査が理論に基づいて行える。
- ③眼の解剖を理解する。

《成績評価の方法と基準》

レポート30%、本試験70%

《使用教材(教科書)及び参考図書》

病気がみえるVol.12「眼科」 (医療情報科学研究所編集:メディックメディア, 2019)

生理光学ドリル基礎編 (滋慶教育科学研究所編集:滋慶出版,2015)

配布資料

《授業外における学習方法》

生理光学ドリルの復習。

実習をした後は実習記録用のノートに検査結果を整理して保存し、検査ノートを完成させる。

《履修に当たっての留意点》

事前課題のある時は必ず課題に取り組んでから受講してください。授業の中で不明な点は積極的に質問してください。

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第 1 6 回	授業を通じての到達目標	OCT検査の手技と検査説明ができる。検査結果が書ける。	配布資料病気がみえる	検査結果はノートに分か りやすくまとめておくこと。
	各コマにおける授業予定	OCT検査の実習		
第	授業を通じての到達目標	OCT検査の手技と検査説明ができる。検査結果が書ける。	配布資料	検査結果はノートに分か りやすくまとめておくこと。
7 回	各コマにおける授業予定	OCT検査の実習		
第 1 8 回	授業を通じての到達目標	自覚的屈折検査(乱視表)の理論を理解する。	配布資料 病気がみえる Vol.12「眼科」 生理光学ドリル	フローチャートに沿って復 習をすること。
	各コマにおける授業予定	フローチャートに沿って説明する。		
第	授業を通じての到達目標	自覚的屈折検査(乱視表)の理論を理解する。	配布資料病気がみえる	フローチャートに沿って復 習をすること。
9 □	各コマにおける授業予定	フローチャートに沿って説明する。	MAN かみたる Vol.12「眼科」 生理光学ドリル	
第 2 0 回	授業を通じての到達目標	自覚的屈折検査(乱視表)の理論を理解する。	配布資料病気がみえる	フローチャートに沿って復
	各コマにおける授業予定	フローチャートに沿って説明する。	MAN かみたる Vol.12「眼科」 生理光学ドリル	習をすること。

授業の方法			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第 2	授業を通じての到達目標	自覚的屈折検査(乱視表)の手技と検査説明ができる。検査結果 が書ける。	配布資料 病気がみえる	検査結果はノートに分か りやすくまとめておくこと。
1 回	各コマにおける授業予定	自覚的屈折検査(乱視表)の実習	Vol.12「眼科」 生理光学ドリル	
第 2	授業を通じての到達目標	自覚的屈折検査(乱視表)の手技と検査説明ができる。検査結果 が書ける。	配布資料 病気がみえる	検査結果はノートに分か
2 回	各コマにおける授業予定	自覚的屈折検査(乱視表)の実習	Vol.12「眼科」 生理光学ドリル	りやすくまとめておくこと。
第 2	授業を通じての到達目標	自覚的屈折検査(乱視表)の手技と検査説明ができる。検査結果 が書ける。	│ 配布資料 病気がみえる	検査結果はノートに分か りやすくまとめておくこと。
3 回	各コマにおける授業予定	自覚的屈折検査(乱視表)の実習	Vol.12「眼科」 生理光学ドリル	
第 2	授業を通じての到達目標	眼の解剖について理解する。解剖学的部位ごとの名称と機能と代表的な疾患について理解する。	配布資料 病気がみえる	タ白調ズ学羽をナスニレ
4 回	各コマにおける授業予定	網膜について説明し、関連疾患について調べる。	Vol.12「眼科」 生理光学ドリル	各自調べ学習をすること。
第 2	授業を通じての到達目標	眼の解剖について理解する。解剖学的部位ごとの名称と機能と代表的な疾患について理解する。	配布資料 病気がみえる	タウ=ロベ半羽ナナフ=L
5 □	各コマにおける授業予定	網膜について説明し、関連疾患について調べる。	Vol.12「眼科」 生理光学ドリル	各自調べ学習をすること。
第 2	授業を通じての到達目標	眼の解剖について理解する。解剖学的部位ごとの名称と機能と代表的な疾患について理解する。	配布資料 病気がみえる Vol.12「眼科」 生理光学ドリル	各自調べ学習をすること。
6 回	各コマにおける授業予定	角膜について説明し、関連疾患について調べる。		
第 2	授業を通じての到達目標	眼の解剖について理解する。解剖学的部位ごとの名称と機能と代表的な疾患について理解する。	配布資料 病気がみえる	各自調べ学習をすること。
7 回	各コマにおける授業予定	結膜について説明し、関連疾患について調べる。	Vol.12「眼科」 生理光学ドリル	
第 2	授業を通じての到達目標	眼の解剖について理解する。解剖学的部位ごとの名称と機能と代表的な疾患について理解する。	配布資料 病気がみえる Vol.12「眼科」 生理光学ドリル	タ 白細 《学羽ナナフ=1.
8 回	各コマにおける授業予定	結膜について説明し、関連疾患について調べる。		各自調べ学習をすること。
第 2	授業を通じての到達目標	屈折検査の実技を習得する。	配布資料 病気がみえる	宇性の練習をよること
9 回	各コマにおける授業予定	屈折検査の実技をチェックする。	Vol.12「眼科」 生理光学ドリル	実技の練習をすること。
第 3	授業を通じての到達目標	屈折検査の実技を習得する。	配布資料 病気がみえる	宇性の練習をよること
0	各コマにおける授業予定	屈折検査の実技をチェックする。	Vol.12「眼科」 生理光学ドリル	実技の練習をすること。